

『感染対策と病院からのお願い』

今年にはコロナ禍にあり、どうか天塩町では流行しないでと祈る毎日、いまだ終息も収束も一向にみえない中、インフルエンザの季節がやってまいりました。インフルエンザもコロナも飛沫感染と接触感染です。飛沫感染は咳やくしゃみを浴びてうつり、接触感染は人↓人、人↓物↓人と接触することで菌やウイルスがうつります。

コロナウイルスが流行してからマスクの着用や手洗い、手指消毒を皆さんがきちんと実施して頂いたおかげなのか年が明けてからの当院受診者でインフルエンザの罹患者がとても少なかったように思います。ということは、いかに感染対策が重要であるかということです。

感染症の8割は手でウイルスを運んでいるとも言われており、外出先や帰宅後は必ず手洗いや手指消毒の徹底をお願いします。特に手指消毒の時は手のひらに消毒液の液だまりを作り、その中に指先をつけ爪の間までしっかりと消毒してください。なぜなら指先で物を触るからです。その後手全体に完全に乾燥するまで擦りこんでく



ノーズワイヤーがあるほうが上



フェイスは下向き

ださい。お店など入店するとき、お店を出るときの両方とも消毒しましょう。

マスクについては誰がウイルスを持っているかわからないので、外出時は必ず装着し、必ず鼻と口をしつかりと覆うように、また顎の下まで蛇腹部分は伸ばしましょう。

外すときはゴムの部分を持って

外します。マスクの表面には触らないようにしましょう。

マスクには裏表があります。一般的なブリーツが一方方向のタイプの物は、ブリーツが下向きになるように使用する下向き。またノーズワイヤーがある方が上になります。

ご自身や大切な方を守るためにも、これらの感染対策が習慣づくといいですね。

病院からのお願い

病院では発熱患者様などは感染対策の一環で発熱、風邪外来を使用しております。事前にお電話を頂きますようお願いいたします。また発熱外来受診は午後からの時間指定をさせていただきます。発熱患者様の症状によってはレントゲン撮影を実施することがありますが、その際は多少の待ち時間もありませんのでご了承下さい。患者様の混み具合によっては車中でお待ち頂く事もありますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。また来院の際にはマスクの着用をお願いします。

